

# 中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された 漢文の教材一覧（その2 - 2）

宮 崎 洋 一

筆者は、拙稿「中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された漢文の教材一覧（その2）<sup>1)</sup>」（以下、前稿と呼ぶ）において、平成22年度末検定済の中学校「国語」1～3の教科書のすべて（5社、各社1種）、平成23年度末検定済の高等学校「国語総合」の教科書のすべて（9社23種）、および、平成24年度末の高等学校「古典B」の教科書のすべて（10社18種）の中で、その中で漢文の教材として扱われた教材を収集し、全体で合計442種を整理した。

本稿では、前稿を承けて、改訂が行われた、平成26年度末検定済の中学校「国語」1～3の教科書のすべて（5社、各社1種）、平成27年度末検定済の高等学校「国語総合」の教科書のすべて（9社、計24種）、および、平成28年度末検定済の高等学校「古典B」の教科書（9社、計18種）の中で、漢文の教材として扱われた教材を、別表1に整理した。調査した教科書は、下記の通りである。

## 〈中学校〉

学図 『中学校 国語』1～3、学校図書、平成27年3月検定済（728・828・928）  
教出 『伝え合う言葉 中学国語』1～3、教育出版、平成27年3月検定済（730・830・930）

三省堂 『現代の国語』1～3、三省堂、平成27年3月検定済（729・829・929）  
東書 『新編 新しい国語』1～3、東京書籍、平成27年3月検定済（727・827・927）

光村 『国語』1～3、光村図書、平成27年3月検定済（731・831・931）

## 〈高等学校「国語総合」〉

教出 a 『精選 国語総合 古典編』教育出版、平成28年3月検定済（国総341）

教出 b 『国語総合』教育出版、平成28年3月検定済（国総342）

教出 c 『新編 国語総合』教育出版、平成28年3月検定済（国総343）

桐原 『新 探求国語総合 古典編』桐原書店、平成28年3月検定済（国総364）

三省堂 a 『高等学校国語総合 古典編 改訂版』三省堂、平成28年3月検定済

(国総337)

三省堂 b 『精選国語総合 改訂版』三省堂、平成28年3月検定済(国総338)

三省堂 c 『明解国語総合 改訂版』三省堂、平成28年3月検定済(国総339)

数研 a 『改訂版 国語総合 古典編』数研出版、平成28年3月検定済(国総349)

数研 b 『改訂版 高等学校 国語総合』数研出版、平成28年3月検定済(国総350)

数研 c 『新編 国語総合』数研出版、平成28年3月検定済(国総351)

第一 a 『高等学校 改訂版 新訂国語総合 古典編』第一学習社、平成28年3月検定済(国総359)

第一 b 『高等学校 改訂版 国語総合』第一学習社、平成28年3月検定済(国総360)

第一 c 『高等学校 改訂版 標準国語総合』第一学習社、平成28年3月検定済(国総361)

第一 d 『高等学校 改訂版 新編国語総合』第一学習社、平成28年3月検定済(国総362)

大修館 a 『国語総合 改訂版 古典編』大修館書店、平成28年3月検定済(国総345)

大修館 b 『精選国語総合 改訂版』大修館書店、平成28年3月検定済(国総346)

大修館 c 『新編国語総合 改訂版』大修館書店、平成28年3月検定済(国総347)

筑摩 a 『精選国語総合 古典編 改訂版』筑摩書房、平成28年3月検定済(国総356)

筑摩 b 『国語総合 改訂版』筑摩書房、平成28年3月検定済(国総357)

東書 a 『新編国語総合』東京書籍、平成28年3月検定済(国総332)

東書 b 『精選国語総合』東京書籍、平成28年3月検定済(国総333)

東書 c 『国語総合 古典編』東京書籍、平成28年3月検定済(国総335)

明治 a 『新精選国語総合 古典編』明治書院、平成28年3月検定済(国総353)

明治 b 『新高等学校国語総合』明治書院、平成28年3月検定済(国総354)

〈高等学校「古典B」〉

教出古 a 『精選古典 B 漢文編』教育出版、H29年2月検定済(古 B337)

教出古 b 『古典 B』教育出版、H29年2月検定済(古 B338)

桐原古 『新 探求古典 B 漢文編』桐原書店、H29年2月検定済(古 B355)

三省堂古 a 『高等学校古典 B 漢文編 改訂版』三省堂、H29年2月検定済(古 B334)

三省堂古 b 『精選古典 B 改訂版』三省堂、H29年2月検定済(古 B335)

数研古 『改訂版 古典 B 漢文編』数研出版、H29年 2月検定済（古 B344）  
第一古 a 『高等学校 改訂版 古典 B 漢文編』第一学習社、H29年 2月検定済  
（古 B351）  
第一古 b 『高等学校 改訂版 古典 B』第一学習社、H29年 2月検定済（古  
B352）  
第一古 c 『高等学校 改訂版 標準古典 B』第一学習社、H29年 2月検定済（古  
B353）  
大修館古 a 『古典 B 改訂版 漢文編』大修館書店、H29年 2月検定済（古  
B340）  
大修館古 b 『精選古典 B 改訂版』大修館書店、H29年 2月検定済（古 B341）  
大修館古 c 『新編古典 B 改訂版』大修館書店、H29年 2月検定済（古 B342）  
筑摩古 『古典 B 漢文編 改訂版』筑摩書房、H29年 2月検定済（古 B349）  
東書古 a 『新編古典 B』東京書籍、H29年 2月検定済（古 B329）  
東書古 b 『精選古典 B 新版』東京書籍、H29年 2月検定済（古 B330）  
東書古 c 『精選古典 B 漢文編』東京書籍、H29年 2月検定済（古 B332）  
明治古 a 『新 精選古典 B 漢文編』明治書院、H29年 2月検定済（古 B346）  
明治古 b 『新 高等学校古典 B』明治書院、H29年 2月検定済（古 B347）

なお、下記の、

文英堂古 『新編古典』文英堂、平成25年 3月検定済（古 B319）

は、前稿で調査した右文書院を継承した教科書で、平成28年度末の検定の際には、今回は、他社と同じように改訂されなかったが、前稿の比較を行う上で、（ ）を付して記載した。このため、別表 1 では、「古典 B」の教科書は、10社計19種の教科書の教材を整理している。

別表 1 の記載方法は、前稿とほぼ同じで、下記の通りである。

No. ……大きく中国と日本に分けた上での教材の通し番号。ゴシック・網掛けの数字の教材は、前稿で調査した教科書では取り上げられておらず、本稿の整理で、新たに教科書に加えられた教材を示す。

時代……中国と日本の時代や王朝。大きく中国と日本に分け、中国は、さらに「古代」（上古～後漢、紀元後220年まで）・「中世」（三国～唐五代、959年まで）・「近世」（宋～清、1911年まで）・「近現代」（1912年以降）に分けて太線で区切った。

文体……特に詩の場合にその型式を記した。古体詩の場合は「古詩」、さらに 1句

の字数が一定の場合は「五古」（五言古詩）など、近体詩の場合は「五絶」（五言絶句）「七律」（七言律詩）など。

出典／作者……その教材の出典や作者。

生卒……教材の中心人物や詩文の作者の生卒。本稿では、教材は、出典の書籍の成立年代ではなく、教材の中心人物や詩文の作者の時代順に並べた。例えば、No. 1「鼓腹撃壤」は、太古の聖天子の堯が中心人物であるが、出典は元の曾先之の『十八史略』であるように、歴史書などでは、出典となった書籍が成立した時代と書かれている事件や人物の時代が離れている場合があるからである。

中学校「国語」／高等学校「国語総合」……中学校「国語」と高等学校「国語総合」における教材の掲載箇所。上記の一覧で冒頭に掲げた出版社の略称で大別した上で、中学校の「国語」は教材が載せられた学年と掲載ページをゴシックで記し、高等学校の「国語総合」は、同じ出版社の教科書は abc…で区別して掲載ページを明朝体で記し、さらに同じ出版社の複数の教科書にある教材の場合はその一つのみ掲載ページを記して、最後に+印を付した。

高等学校「古典B」……高等学校「古典B」における教材の掲載箇所。中学校「国語」／高等学校「国語総合」と同様に、出版社の略称で大別した上で掲載ページを記し、さらに同じ出版社の複数の教科書にある教材の場合はその一つのみ掲載ページを記して、最後に+印を付した。

また、本稿では、前稿で調査した教科書では取り上げられていたが、本稿で調査した教科書では取り上げられなくなった教材の一覧をあわせて作成した（別表2。別表1との重複を避けるため、冒頭のNo.を数ではなく、ひらがなで通した）。

前稿において指摘した、採られた漢文の教材が、

- ・ 中国の古代と中世に偏っていること
- ・ 高等学校の「国語総合」と「古典B」の間で、『論語』はどちらにも採られているが、『老子』『荘子』『墨子』『荀子』などはほとんど「古典B」で採られていること
- ・ 詩は近体詩が中心で古詩は「古典B」で多く採られていること
- ・ 日本の漢文もほとんどが「古典B」で採られていること

の大筋に変化はない。また学習指導要領も同じ中での改訂であるので、前稿の時ほどの大きな変化はないが、特に今回の改訂において変わった点について整理しておきたい。

## (1) 掲載された教材数の変化について

前稿と本稿の別表1を比較すると、前稿では教材数が合計442種だったのに対して、今回は436種で、6種(1.4%。前稿の合計に対する割合)少なくなっている。

さらに細かく見てみると、中国の、古代の教材は、6種無くなって5種加えられ、231種から230種(別表1 No. 1～230)へ1種(同0.4%)減少し、中世の教材は、11種無くなって5種加えられ、146種から140種(別表1 No. 231～370)へ6種(同4.1%)減少した。

これに対して、近世の教材は、1種無くなって6種加えられ、27種から32種(別表1 No. 371～402)へ5種(同18.5%)増加、近現代の教材は数の上では変化なしで、中国の教材の全体では、405種から403種へ2種減少している(日本の教材も数の上では変化なし)。前稿でも指摘した、古代・中世の教材の減少と近世の教材の増加の傾向は、今回の調査でも変わらなかった。

## (2) その他の特徴

このほかの特徴としては、中学校「国語」の漢文教材の種類が、26種から20種に減少し、前々回の調査<sup>2)</sup>の時の19種とほぼ近い数になった。特に唐詩においては、前稿の時に新たに加えられたと指摘した王翰・柳宗元・杜牧の詩を、中学校で取り上げた教科書はなくなった。中学校で扱う教材としては、やや難しかった可能性もあるかも知れない。

前稿で、『論語』が12種、盛唐の詩が9種、それぞれ減少したことを指摘した。本稿では、『論語』は81種からさらに79種に減り、逆に、盛唐の詩は、49種から50種に増えている。

また、高等学校「古典B」の漢文教材の数は、前稿の392種から本稿の384種に減っているが、その一方で、「国語総合」と「古典B」に共通する教材も、98種から89に減っており、「国語総合」と「古典B」で扱われる教材が異なる傾向を示している。

前稿に引き続いて、本稿では、平成26～28年度末検定済の中学校「国語」高等学校「国語総合」「古典B」の教科書の漢文教材を調査し、前稿で調査した教科書との違いなどについて検討した。今後の改訂においても検討を続けてゆきたい。

注

- 1) 『文教国文学』第59号、広島文教女子大学国文学会、2015年2月、ISSN: 02863065、pp. 42(11)～20(33)、<http://harp.lib.hiroshima-u.ac.jp/h-bunkyo/metadata/12186>
- 2) 「中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された漢文の教材一覧」『文教国文学』第56号、広島文教女子大学国文学会、2012年2月、ISSN: 02863065、pp. 44(1)～28(17)、<http://harp.lib.hiroshima-u.ac.jp/h-bunkyo/metadata/10735>

(本学教授)

別表1 平成26～28年度末検定済みの中学校・高等学校の国語の教科書に掲載された漢文教材一覧

No.	時代	文体	教材	出典/作者	生卒	中学校「国語」/高等学校「国語総合」 (平成26、27年度末検定済)	高等学校「古典B」 (平成28年度末検定済)
1	上古	政風警様		「十八史略」	晁	明治 a-112+	教出古 a-092+, 第一古 a-012+, 東書古 a-214
2	殷	伯夷・叔齊、孤竹君の二子なり	史記「伯夷列伝」	伯夷	BC1100頃		教出古 a-094+, 三省堂古 a-194, 教研古-104
3	殷	伯夷、叔齊、天道は曠なし。…天道は定みずや。	史記「伯夷列伝」	伯夷	BC1100頃		三省堂古 a-125, 教研古-106, 筑摩古-032
4	殷	太公望		「十八史略」	紀：周代		明治古 b-096
5	西周	釈箕		「十八史略」	周幽王：位 BC781-BC771		柳原古-014, 東書古 a-201, 明治古 a-011
6	西周	釈箕大いに笑う		「十八史略」	周幽王：位 BC781-BC771		柳原古-154, 大修館古 a-195+, (文英堂古-560)
7	春秋	知に憑ずること則ち難し	「韓非子」12説難	韓非子	管仲：? BC645		明治古 a-014
8	春秋	管輅の交わり		「十八史略」/「史記」管輅列伝	齊桓公：位 BC685-BC643		明治古 a-124
9	春秋	桓公書を堂上に置く。輪扁輪を堂下に斬る	「莊子」外篇天道	齊桓公	位 BC685-BC643		教出古 a-097+, 東書古 a-217
10	春秋	宋襄の仁	「十八史略」/「春秋左氏伝」	宋襄公	位 BC651-BC637		大修館古 a-010, 明治古 b-093
11	春秋	河頭蛇	「陳東」/「新序」	孫叔敖	楚庄王の宰相	第-d-255	柳原古-010, 三省堂古 b-207, 筑摩古-010
12	春秋	病膏背に入る	「春秋左氏伝」成公十年	孫叔敖	楚庄王の宰相		教出古 a-029+, 柳原古-030, 三省堂古 a-096+, 教研古-090, 大修館古 a-114+, 筑摩古-088, 東書古 a-222+, (文英堂古-203), 明治古 a-072+
13	春秋	鮫天	「詩経」周南	春秋前半			第一古 c-250
14	春秋	子杵	「詩経」鄭風	春秋前半			三省堂古 a-097+
15	春秋	夢帖	「詩経」魏風	春秋前半			東書古 c-069
16	春秋	頌風	「詩経」魏風	春秋前半			筑摩古-088
17	春秋	詩経大序		春秋前半			三省堂古 a-097+
18	春秋	鱗鱗の斧	「淮南子」人間訓	春秋前半			東書古 c-069
19	春秋	人ごとに別の室を有するにしかず	「新序」前主/「春秋左氏伝」襄公十五年	春秋前半	明治 a-104+		第一古 a-085+, 大修館古 c-288
20	春秋	李札剣を抜く	「豫求」	李札：BC561?-BC515?			教出古 a-086+, 三省堂古 b-202
21	春秋	兵の形は水に象とる	「孫子」虚実	孫武：BC506頃			東書古 b-379+
22	春秋	呉越同舟	「孫子」	孫武：BC506頃			第一古 a-008+
23	春秋	知に勝るは五有り…微を知り己を知る者は	「孫子」	孫武：BC506頃			教研古-064, 明治古 a-129
24	春秋	風林火山	「孫子」	孫武：BC506頃			教研古-065
25	春秋	妾子の脚	「史記」管輅列伝	管輅：? BC200			筑摩古-008
26	春秋	國人の罪。東公馬あり。	「説苑」09正諫	晏嬰：? BC200			第一古 c-231
27	春秋	江雨の暈。江北の風と爲る	「説苑」12衆説	晏嬰：? BC200			教出古 a-016+, 柳原古 a-084, 教研古-012
28	春秋	愛憎の變。運麩に墮る。	「韓非子」12説難	衛靈公：位 BC534-BC483			第一古 a-009+
29	春秋	愛西巴	「韓非子」22説林上	孟孫：BC531-BC481			(文英堂古-185)
30	春秋	字ひて時之を習う。亦説ばしからずや	「論語」10学而	孔子：BC552?-BC479			
31	春秋	其の人となりや學問にして、而も上を犯すを好む者は鄙なし	「論語」10学而	孔子：BC552?-BC479			

32	春秋	巧言令色鮮なしと	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	東書3-145、教出a-161+,三省堂a-142+,教師a-129+,第一a-150+,大修館c-337,東書a-344+,明治a-132+
33	春秋	君子に入りて吾身を省みる	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	柳沢-173,三省堂a-143+,大修館c-339,東書a-343+
34	春秋	弟日入りて則ち孝	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	第一古a-060+
35	春秋	礼の用は相を貴しと爲す	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	東書古b-374+
36	春秋	君子は氣餒かんとことを求むることな	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	大修館古c-248
37	春秋	可なり。未だ愼しうして樂しみ痛みて礼を好む者にしかざるなり。	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	(文英堂古-210)
38	春秋	人の己を知らざるを思ふ	論語1 01学問	孔子：BC552?-BC479	(文英堂古-207)
39	春秋	教を爲すは徳を以てすれば譽えば比	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	第一a-153+,大修館a-175+,東書b-382+,明治a-134+
40	春秋	之を運(くに)致を以てして、之を齊(り)に明を放(はな)すれば	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	第一a-153+,大修館a-175+,東書b-382+,明治a-134+
41	春秋	吾 十有五にして孝に志す	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	第一a-153+,大修館a-175+,東書b-382+,明治a-134+
42	春秋	今の孝は、これよく養(う)を謂(い)う。	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	第一a-153+,大修館a-175+,東書b-382+,明治a-134+
43	春秋	師を温(ぬ)めて新(あら)しきを知れば、以て	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	三省堂3-125,光村3-33/三省堂a-141+,第一a-149+,大修館a-173+
44	春秋	学(まな)びて思(おも)わざれば則ち問(と)し	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	第一古c-217
45	春秋	由(よ)り女(に)之を知るを謂(い)えんか	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	柳原古-062,第一古a-060+
46	春秋	十世知らざるべきや	論語1 02為政	孔子：BC552?-BC479	東書古b-374+
47	春秋	木鐸。二三子、何ぞ言(い)ふことを患(を)えんや	論語1 03八佾	孔子：BC552?-BC479	(文英堂古-210)
48	春秋	富(と)と貴(き)とは是れ人の欲(ほ)する所なり	論語1 04里仁	孔子：BC552?-BC479	三省堂古a-050+
49	春秋	士 道(みち)に志(こころ)して悪(わる)衣(え)履(ぞうり)を恥(は)ずる者	論語1 04里仁	孔子：BC552?-BC479	教出古a-060+,東書古b-282+
50	春秋	參(ま)や、吾(われ)道(みち)は一以(ひと)て之(これ)を貫(ぬ)くと	論語1 04里仁	孔子：BC552?-BC479	三省堂a-143+,大修館c-338
51	春秋	君子は衆(しゆ)に唯(ただ)り、小人は利(り)に靡(よ)る	論語1 04里仁	孔子：BC552?-BC479	東書a-165+
52	春秋	父母の年(とし)知らざるべからず	論語1 04里仁	孔子：BC552?-BC479	東書古a-244
53	春秋	徳(とく)風(かぜ)ならず、必(かならず)ず聲(こゑ)有り	論語1 04里仁	孔子：BC552?-BC479	第一古a-059+,筑摩古-068
54	春秋	道(みち)行(な)われず、釋(はな)して乘(の)りて衛(ゑい)に浮(う)かば	論語1 05公治長	孔子：BC552?-BC479	教出古a-061+,東書古b-282+
55	春秋	由(よ)り、干(かん)乘(せ)の国(くに)其(その)賊(ぞく)を治(を)めしむべし	論語1 05公治長	孔子：BC552?-BC479	東書古b-376+
56	春秋	女(に)と回(まわ)り戮(ころ)れか愈(よ)れると。	論語1 05公治長	孔子：BC552?-BC479	教出古a-063+
57	春秋	朽(く)木(ぼく)は彫(う)るべからず。糞(ふん)土(ど)の墾(ひら)きは朽(く)るべからず	論語1 05公治長	孔子：BC552?-BC479	教出古a-061+
58	春秋	人(ひと)老(を)れ各(おの)れ其(その)非(とが)を言(い)わざる老(を)老(を)者(を)は之(これ)を死(に)せんぞしめ、朋友(とも)は己(おのれ)を死(に)せんぞしめ、	論語1 05公治長	孔子：BC552?-BC479	教出古a-062+,第一古c-218
59	春秋	己(おのれ)必(かならず)るかな。吾(われ)いまだよくそ(の)遇(あ)は	論語1 05公治長	孔子：BC552?-BC479	第一古c-216
60	春秋	願(ねが)ふといふ者(もの)有り、学(まな)ぶを好(この)む	論語1 06雍也	孔子：BC552?-BC479	三省堂a-144,筑摩a-163+



61	春秋	賢なるかな回や。一飯の食、一瓢の飲、窮患に在り	論語1 06雑也	孔子：BC552-BC479	教出 a-162+, 東書 c-180	大修館古 a-056+
62	春秋	子の道を説ばざるに非ず	論語1 06雑也	孔子：BC552-BC479	明治 a-131+	教出古 a-060+
63	春秋	女、人を得たりや…行くに往に由らざる	論語1 06雑也	孔子：BC552-BC479		大修館古 a-058+
64	春秋	質、文に勝れば則ち質、文、質に勝れば則ち文	論語1 06雑也	孔子：BC552-BC479		大修館古 c-249
65	春秋	之を知る者比之を好む者にしかず。之を好む者は比べば則ち是	論語1 06雑也	孔子：BC552-BC479	光村 3-34、教出 b-359+	筑摩古-065
66	春秋	何ぞ仁を非とせん。必ずや聖か。	論語1 06雑也	孔子：BC552-BC479	第一 a-150+	東書古 b-375+
67	春秋	積せずんば啓せず、抑せずんば発せず。一隅を察して	論語1 07述而	孔子：BC552-BC479	筑摩 a-163+, 東書 b-381+, 明治 a-131+	柳原古-062, 第一古 a-061+, (文英堂古-207)
68	春秋	之を用うれば則ち行い、之を舍つれば則ち蔽る	論語1 07述而	孔子：BC552-BC479	教研 a-132+, 東書 c-181	大修館古 a-059+
69	春秋	飢食を離らい水を飲む	論語1 07述而	孔子：BC552-BC479	教研 a-129+	
70	春秋	私は生まれながらにして之を知る者に非ず	論語1 07述而	孔子：BC552-BC479	三省堂 b-339	筑摩古-061
71	春秋	三人行けば、必ず我が師有り。其の賢なる者を秋ひて	論語1 07述而	孔子：BC552-BC479	三省堂 c-288, 教研 a-139+	柳原古-063, 第一古 a-068+, 筑摩古-064, 東書古 b-281+
72	春秋	仁、意からんや。我仁を欲つれば斯に仁至る	論語1 07述而	孔子：BC552-BC479	教出 b-359	
73	春秋	学は及ばざるが如くするも	論語1 08泰伯	孔子：BC552-BC479	第一古 a-060+	
74	春秋	かつ子なとい大衆を得ずとも	論語1 09子罕	孔子：BC552-BC479	筑摩古-068	
75	春秋	遅く者は斯くの如きが、	論語1 09子罕	東書 c-180, 明治 a-132+		
76	春秋	書えは由を為るが如し。未だ一書を讀まざるも	論語1 09子罕	孔子：BC552-BC479	明治 a-131+	(文英堂古-208)
77	春秋	眼張けり。子朝より遇きて曰く、人を傷つくるか。馬を問わす。	論語1 10郷党	孔子：BC552-BC479	教出 c-332, 三省堂 c-291, 教研 a-129+, 東書 a-344+	
78	春秋	未だ人に事うること無わす。	論語1 11先進	孔子：BC552-BC479	教出 a-162+	
79	春秋	師や遇さたり。師や及ばす	論語1 11先進	孔子：BC552-BC479		教出古 a-062+, 柳原古-063, 大修館古 a-057+
80	春秋	父兄の存る有り。之を如何ぞ其礼問ふ兒に附れ之を行わんと	論語1 11先進	孔子：BC552-BC479		大修館古 a-060+, (文英堂古-209)
81	春秋	己に克ちて礼に復るを仁と為す	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479	教出 a-162, 東書 c-180	
82	春秋	己の欲せざるころは、人に施すことなかれ	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479	教出 2-128/	
83	春秋	君子は憂あず懼れずと	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479		柳原古-063
84	春秋	人皆慕あり	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479		東書古 b-281+
85	春秋	食を足らし衣を足らし民之を信にす	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479	教出 a-168+, 柳原-175, 教研 a-131+, 第一 a-152+, 大修館 a-177+, 東書 a-345+, 明治 a-134+	三省堂古 a-051+, (文英堂古-208)
86	春秋	教は正なり。子、御いるに正を以つてせば、孰か敢て是しからざらん	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479	第一 a-152+, 大修館 a-177+, 筑摩 a-165+, 明治 a-134+	
87	春秋	人を為すにいずくんぞ教を用いん	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479	筑摩 a-166+	
88	春秋	君子は人の美を成して人の悪を成さ	論語1 12顔淵	孔子：BC552-BC479	三省堂 c-283	
89	春秋	其の身を正しければ今せずして行われ	論語1 13子路	孔子：BC552-BC479	柳原-174, 大修館 a-175+, 東書 a-344+	

90	春秋	父は子の為に隠し、子は父の為に隠す	論語 13子路	孔子：BG552-BC479	相伝-174, 教研 a-129+, 大修館 a-176+, 明治 a-133+		
91	春秋	君子は和して同せず、小人は同じて相和せず	論語 13子路	孔子：BG552-BC479	東書 3-145, 教出 b-358, 大修館 c-338		第一古 a-469+
92	春秋	明徳不納 仁に近し	論語 13子路	孔子：BG552-BC479	教出 a-161+, 三省堂 a-142+, 大修館 c-337		第一古 c-217
93	春秋	古の学が弊は人の為にし、今の学が者は人の為にす	論語 14郷明	孔子：BG552-BC479	第一 a-149+, 大修館 a-171+		筑摩古-064
94	春秋	子張君子を問う。子曰く、己を修めて以て敬すと。	論語 14郷明	孔子：BG552-BC479			大修館古 a-066+
95	春秋	君子固より窮す。小人窮すれば斯に盛ると	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	柳原古-064, (文英堂古-208)		
96	春秋	賜や、なふしきをもって多く学びて之を識る者と為すか	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	筑摩古-066		
97	春秋	之を如何せん、之を如何せんといわざる者は	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	筑摩古-065		
98	春秋	君子はこれを己に求め、小人はこれを人に求む	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	筑摩 a-165+		
99	春秋	一言にして以て終身を行く者あるかと。…其れ恕か、己の欲せざるところ、	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	聖園 2-200, 三省堂 3-125, 東書 3-146, 教出 a-163, 柳原-174, 三省堂 a-143+, 教研 a-131+, 第一 a-151+, 東書 c-179, 明治 a-133+		筑摩古-066
100	春秋	人よく道を弘む。道の人を弘むるに非ざるなり	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	筑摩古-068		
101	春秋	遇ちて取めざる、是れを遇ちと謂う	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	東書 3-146, 教出 b-359		
102	春秋	吾かつて終日食らわす	論語 15衛霊公	孔子：BG552-BC479	教出 a-160, 大修館 a-172+		東書古 a-245+
103	春秋	子もまな真閑あるか。	論語 16季氏	孔子：BG552-BC479	(文英堂古-211)		
104	春秋	性あい達き也	論語 17陽貨	孔子：BG552-BC479	東書古 a-244+		
105	春秋	子武疾にゆき弦歌の声を聞く。…聽を削ぐに「すくんを平刀を用いん	論語 17陽貨	孔子：BG552-BC479	大修館古 a-067+, 東書古 a-245+		
106	春秋	由よ、なんじ六言の六蔽を開けるか	論語 17陽貨	孔子：BG552-BC479	筑摩古-086		
107	春秋	長沮桀溺圃して耕す。孔子之を過ぎ	論語 18微子	孔子：BG552-BC479	三省堂古 a-052, 教研古-048, 筑摩古-069		
108	春秋	子張いて後る。友人の杖をもって篠を倚りて遇う	論語 18微子	孔子：BG552-BC479	第一古 c-218		
109	春秋	苛政は虎よりも猛るるなり	礼記 檀弓下	孔子：BG552-BC479	筑摩 a-167+, 東書 c-149		
110	春秋	子路	礼記 檀弓下	孔子：BG552-BC479	柳原古-087		
111	春秋	後典を囑みず	礼記 檀弓下	孔子：BG552-BC479	柳原古-087		
112	春秋	臥薪嘗胆	説書 09正論	去差：位 BC495-BC473	柳原古-076, 三省堂古 a-014+, 第一古 a-084+, 明治古 b-134		
113	春秋	知音	十六史略	句践：位 BC495-BC465			
114	春秋	鄭人に且に履を買わんとする者有り	呂氏春秋	伯牙：春秋楚國	教出 a-111, 柳原古-06, 三省堂 a-132, 第一 a-126+, 大修館 a-185+, 東書 b-374+, 明治 a-114+		教出古 a-011, 教研古-070, 第一古 a-010+, 大修館古 a-008+, 東書古 a-154
115	春秋	鄭長	非子 32外儲説左上	宋：春秋楚國	教出 c-304, 教研 c-306, 東書 c-144		教研古-008, 明治古 a-050+
116	春秋	朝三暮四	列子 黃帝	宋：春秋楚國	教出 a-130+, 柳原古-132, 三省堂 a-114, 教研 a-104+, 大修館 a-136+, 筑摩 a-130+, 東書 c-146		第一古 c-168, 大修館古 b-198
117	春秋	宋人に子を敬する者あり。	淮南子 汜論訓	宋：春秋楚國			第一古 c-172, 大修館古 c-210, (文英堂古-182), 明治古 b-094
118	春秋	唇亡おれば齒寒し	戰國策 趙策	智伯：7-BC453			第一古 a-090+
119	春秋	楚の恵王、麇を吞む	前序 1 楚事	楚恵王：位 BC488-BC432			第一古 c-236



149	戦国	人に忍びざるの心	孟子「02公孫丑上」	孟子：BC372?-BC289?	東書 b-384, 明治 a-136	教出古 a-064+, 柳原古 a-054+, 三省堂古 a-054+, 教研古-160, 大修館古 a-062+, 筑摩古 a-073, 東書古 b-283+, (文英堂古-214) 大修館古 c-251
150	戦国	天下の広原に居り、天下の正位に立ち、	孟子「08滕文公下」	孟子：BC372?-BC289?		
151	戦国	人を愛して親しまざればその仁に反れ	孟子「04離婁上」	孟子：BC372?-BC289?	筑摩 a-168+	
152	戦国	人に存する者は、昨より良きはなし	孟子「04離婁上」	孟子：BC372?-BC289?	筑摩 a-168+	
153	戦国	舟は必ず海水のごともなり、…水は舟に東西南北を分かつ無きも、上下を分かつ	孟子「06告子上」	孟子：BC372?-BC289?		柳原古-066, 三省堂古 a-148+, 教研古-052, 第一古 a-063+, 大修館古 a-065+, 筑摩古-071, 東書古 b-284+, 明治古 a-118+
154	戦国	仁は人の心なり、義は人の路なり	孟子「06告子上」	孟子：BC372?-BC289?	教出 a-166+, 柳原-176, 三省堂 a-144+, 大修館 a-174	第一古 c-220, 東書古 b-283+
155	戦国	天爵・人爵	孟子「06告子上」	孟子：BC372?-BC289?		(文英堂古-213)
156	戦国	君子に三樂あり、而して天下に王たるは	孟子「07尽心上」	孟子：BC372?-BC289?		東書古 c-450
157	戦国	聖人天下を治む。荻蕪水火の如くんば	孟子「07尽心下」	孟子：BC372?-BC289?	柳原古-074	
158	戦国	愚公山を移す、太行、王屋二山は方七百里	列子「海問」	荘子より前?		三省堂古 a-157+, 筑摩古-085, 明治古 a-054
159	戦国	不死の道	列子「説符」	荘子より前?		第一古 a-086+
160	戦国	雁鳥驚いて下らず	列子「列子」	荘子より前?		明治古 b-133
161	戦国	紀昌目を貫く	【豫求】	【列子】にもあり		三省堂古 a-010+
162	戦国	北冥に魚有り其の名を鯀と為す	莊子「内篇逍遥遊」	莊周：BC369?-BC286?		三省堂古 a-154+
163	戦国	夢に胡蝶と為る	莊子「内篇齊物論」	莊周：BC369?-BC286?	教出 c-335	柳原古-149, 三省堂古 a-153+, 教研古-060, 第一古 c-225, 筑摩古-156, (文英堂古-255), 明治古 a-048+
164	戦国	津池、南海の帝を轡と為し	莊子「内篇心帝王」	莊周：BC369?-BC286?		教出古 a-070+, 柳原古-150, 三省堂古 a-060+, 第一古 a-068+, 大修館古 a-132+, 筑摩古-155, (文英堂古-254)
165	戦国	馬勝以て精習を戯むべく、毛以て風葉を驚くべし	莊子「外篇馬蹄」	莊周：BC369?-BC286?		教出古 a-148+
166	戦国	尾を遊中に曳く	莊子「外篇秋水」	莊周：BC369?-BC286?		三省堂古 a-059+, 教研古-059, 第一古 a-069+, 大修館古 a-132+, 筑摩古-014, 東書古 a-252+, 明治古 a-049
167	戦国	鰓 鰓原を得たり	莊子「外篇秋水」	莊周：BC369?-BC286?	第一古 c-224	
168	戦国	鱖魚 出でて遊ぶこと従容たり	莊子「外篇秋水」	莊周：BC369?-BC286?	明治古 b-280	
169	戦国	木鷄、杞梓子玉の爲に圓鏡を養う	莊子「外篇達生」	莊周：BC369?-BC286?	教研古-060	
170	戦国	足を削りて之を熟る。無用を知りて始めてもにも用を言うべし。	莊子「雜篇外物」	莊周：BC369?-BC286?	教出古 a-071	
171	戦国	先づ魄より始めよ	【鶴岡集】燕策「十八史略」	燕昭王：位 BC311-BC279	教出 a-139, 三省堂 a-120+, 第一 a-122+, 大修館 a-139+	柳原古-013, 大修館古 c-272, 筑摩古-012, 東書古 b-244+
172	戦国	鶴鳴狗盜	【十八史略】	孟嘗君：?-BC279?	教出 b-342, 柳原-142, 三省堂 a-137, 第一 a-124, 大修館 a-142+	第一古 c-280
173	戦国	鳴雁。孟嘗君 時に齊に相たりて、	【史記】孟嘗君列伝	孟嘗君：?-BC279?		
174	戦国	漁父の辭	屈原	BC343?-BC277?	第一 a-140	教出古 a-054+, 柳原古-104, 三省堂古 a-040+, 教研古-040, 筑摩古-054, 東書古 b-306+, (文英堂古-189), 明治古 a-057
175	戦国	信陵君、魏の公子无忌は、魏の昭王の少子にして	【史記】魏公子列伝	信陵君：?-BC243		第一古 a-104+
176	戦国	璧を完うして帰る	【史記】廉頗藺相如列伝「十八史略」	趙惠文王・位 BC288-BC266	第一 a-120+, 筑摩 a-148+	教出古 a-124+, 柳原古-130, 三省堂古 a-128+, 教研古-108, 東書古 b-248+, 明治古 b-098

177	戦国	龍池の会	史記 藤原朝相如列伝／十六史略	超惠文王・位 BC288-BC286		教出古 a-128+, 柳原古 a-154, 三省堂古 a-152+, 東書古 a-236, 明治古 a-102+
178	戦国	駒頭の交わり	史記 藤原朝相如列伝	超惠文王・位 BC288-BC286		教出古 a-131+, 柳原古 a-137, 三省堂古 a-134+, 教研古-111, 東書古 a-259, 明治古 a-105
179	戦国	漁夫の利	『戦国策』燕策	超惠文王・位 BC288-BC286	柳原古 a-128, 三省堂 a-112+, 教研 a-084+, 第一 a-112+, 大修館 a-130+, 東書 b-355	大修館古 c-206, (文英堂古-183)
180	戦国	超の太后	『戦国策』趙策	超惠文王・位 BC288-BC286		第一古 a-044+
181	戦国	不死の薬	『韓非子』22説林上／韓魏類纂王・? BC283	荀况: BC313?-BC282		三省堂古 a-089+, 大修館古 b-280+, 筑摩古-080, 東書古 b-294+, 明治古 a-052
182	戦国	雲は以て巴むべからず。青は之を藍より取りて	『荀子』勸学	荀况: BC313?-BC282		教出古 a-145+, 柳原古-068, 三省堂古 a-150+, 東書古 a-194
183	戦国	星降ち、木鳴る	『荀子』天論	荀况: BC313?-BC282		柳原古-069
184	戦国	人の性は悪なり	『荀子』性悪	荀况: BC313?-BC282		教出古 a-068+, 柳原古-076, 三省堂古 a-056+, 教研古-054, 大修館古 a-064+, 筑摩古-070, 東書古 a-248+, (文英堂古-216), 明治古 a-120+
185	戦国	舟に頼みて剣を求む	呂不韋: BC?-BC235	呂不韋: BC?-BC235		東書古 a-198
186	戦国	呂不韋	史記 呂不韋列伝	呂不韋: BC?-BC235		大修館古 a-046
187	戦国	君主の二柄	『韓非子』10二柄	韓非: BC285?-BC233		柳原古-072
188	戦国	刻削の道、鼻は大なるにしくはなく	『韓非子』22説林下	韓非: BC285?-BC233		第一古 c-226
189	戦国	矛盾	『韓非子』36難一	韓非: BC285?-BC233	学園 1-193, 教出 1-120, 三省堂 1-116, 東書 1-148, 英村 1-159 / 教研 a-100+, 第一 c-300, 東書 b-350	明治古 b-088
190	戦国	母の子を愛するや、	『韓非子』46六反	韓非: BC285?-BC233		大修館古 a-139+, 東書古 b-382+
191	戦国	愛に非ざるなり	『韓非子』47説	韓非: BC285?-BC233		第一古 a-071+
192	戦国	守株。聖人は修古を閉せず。	『韓非子』49五蠹	韓非: BC285?-BC234	大修館 c-308, 東書 a-324, 明治 a-102+	三省堂古 a-159+
193	戦国	公私相背	『韓非子』49五蠹	韓非: BC285?-BC233		教出古 a-150+
194	戦国	法は王の本なり、期は愛の自めなり	『韓非子』54心度	韓非: BC285?-BC233		第一古 c-226
195	戦国	刑罰	史記 刑罰列伝／十八史略	刑罰: ? BC227	筑摩 a-139+	教出古 a-100+, 柳原古-084, 三省堂古 a-137+, 教研古-114, 第一古 a-121+, 大修館古 a-106+, 東書古 b-333+, (文英堂古-218), 明治古 a-108
196	戦国	象 場に通う	史記 16談叢		第一 d-254	柳原古-073
197	戦国	教学はあい長ずるなり	『史記』			東書古 a-219, 明治古 b-100
198	秦	燕雀いずくんぞ鴻鵠の志を知らんや	十六史略	陳勝: ? BC208		教出古 a-036, 三省堂古 a-143, 大修館古 a-034+
199	秦	嘗邦、大丈夫当に此くの如くなるべきなり	史記 高祖本紀	劉邦: BC247?-BC195		教出古 a-034, 大修館古 a-032+
200	秦	項羽 項籍少き時、書を学びて成ら	史記 項羽本紀	項羽: BC232-BC202		第一古 a-028+
201	秦	鴻門の会 整加めくゆく蔡の地を略定し函谷關に至る	史記 項羽本紀	項羽: BC232-BC202		教出古 a-038+, 柳原古-048, 三省堂古 a-026+, 教研古-024, 明治古 a-030+, 大修館古 a-036+, 筑摩古-034, 東書古 a-178+, 明治古 a-030+
202	秦	鴻門の会 沛公日百斛の酒を徒え	史記 項羽本紀	項羽: BC232-BC202		教出古 a-039+, 柳原古-049, 三省堂古 a-027+, 教研古-025, 第一古 a-030+, 大修館古 a-037+, 筑摩古-034, 東書古 a-179+, (文英堂古-227), 明治古 a-034+
203	秦	鴻門の会 項王項伯は車輦して坐し…是に於いて、項良軍門に至り…侮逐に人入り、軀を披きて西向して立ち…項王曰く、壯士なり。よく復た飲むかと	史記 項羽本紀	項羽: BC232-BC202		教出古 a-048+, 柳原古-054, 三省堂古 a-039+, 教研古-029, 第一古 a-033+, 東書古 a-184+, (文英堂古-230), 明治古 a-035+
204	秦	鴻門の会 沛公すてに出づ。項王御厨陳平をして	史記 項羽本紀	項羽: BC232-BC202		

205	秦	漢	漢門の会堂長入りて謝して曰く、浦公梧村に勝えず、宮藏放火、居ること數日、項羽兵を四面楚歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-044+、桐原古 a-031+、教研古-030、第一古 a-035+、明治古 a-036+
206	秦	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-044+、三省堂古 a-032、明治古 a-037+
207	秦	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-046+、桐原古 a-034+、教研古-032、第一古 a-036+、大修館古 a-042+、筑摩古 a-186+、(文芸堂古-263)、明治古 a-038+
208	秦	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	大修館古 a-044+、東書古 a-188+、明治古 a-040+、東書古 b-276+
209	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂古 a-145
210	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	明治古 a-114
211	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	東書古 b-342+、明治古 a-115
212	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	筑摩古-123
213	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	桐原古-019、第一古 c-180、東書古 b-344+、明治古 a-016+
214	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	東書古 b-348+
215	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	筑摩古-119
216	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	大修館古 a-014+、東書古 a-199、(文芸堂古-180)、明治古 a-008
217	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	筑摩古-082、明治古 b-214
218	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂古 a-100+、筑摩古-099
219	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-104+、桐原古-140、明治古 a-132
220	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-014+、三省堂古 a-012、明治古 b-212
221	前漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	東書古 a-223
222	前漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-087+、三省堂古 a-009、大修館古 a-012+、東書古 a-158
223	後漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	明治古 a-019
224	後漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-012+、桐原古-011、三省堂古 b-206、教研古-072
225	後漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	東書古 b-292+
226	後漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	明治古 a-088+
227	後漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教出古 a-030+、桐原古-031、三省堂古 a-068、第一古 a-120+、大修館古 a-114+、東書古 b-301+
228	後漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教研古-091
229	後漢	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂古 a-069+
230	後漢	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂古 a-086+
231	三国	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	東書古 a-348
232	三国	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	東書 a-348
233	三国	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂 c-285
234	三国	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂 c-296
235	三国	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	三省堂古 a-094
236	三国	漢	項王自刎、烏江亭	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	第一古 a-147+
237	三国	漢	吾の天下を有らし所以の者は何ぞや、威、勢内に加わりて威懼に帰る。大風の歌	史記 項羽本紀	項羽：BC232-BC202	教研古-010



274	初唐	五律	杜少府の任に蜀州に之くを送る	王勃	649?-679?	大修館 a-158	三省堂古 a-019, 東書古 b-258+
275	初唐	七古	白頭を悲しむ翁に代わる	劉廷芝	651-679?	教出古-082	教出古 a-114, 教研古-02
276	初唐	雜記	陳玄祐	張鷟	692年、衡州二家子	教出古 a-158+	教出古 a-158+, 筑摩古 b-368+, 明治古 a-091
277	盛唐	七絶	涼州詞	王翰	687-728?	教出 a-148+, 桐原-157, 三省堂 a-122+, 教研 a-119+, 大修館 a-219+, 筑摩 a-154+, 東書 a-335+	教出古 a-023+, (文英堂古-197), 明治古 a-022+
278	盛唐	五絶	勸學樓に登る	王之涣	688-742	教出 a-146+, 桐原-153, 三省堂 a-119, 教研 a-118+, 大修館 a-151+, 東書 b-360	筑摩古-024, (文英堂古-196)
279	盛唐	七絶	涼州詞	王之涣	688-742		三省堂古 b-212, 東書古 b-257+
280	盛唐	五絶	建德江に宿る	孟浩然	689-740	教出 3-124, 三省堂 2-122, 光村 2-146, 教出 a-146+, 三省堂 a-118+, 教研 2-122, 東書 a-126+, 筑摩 a-152+, 東書 a-332+, 明治 a-120+	三省堂古 a-017+, 東書古 a-164+
281	盛唐	五絶	春曉	孟浩然	689-740		三省堂古 a-207+
282	盛唐	五律	故人の荘に過ぎる	孟浩然	689-740	三省堂 a-124	筑摩古-027, (文英堂古-200)
283	盛唐	五律	洞庭に臨む	孟浩然	689-740	桐原古-028, 第一古 c-186	柳原古-028, 第一古 c-186
284	盛唐	五絶	秋中記	沈佺期	誕生: 720年進士		第一古 a-052+, 大修館古 c-312, 明治古 a-095
285	盛唐	七絶	芙蓉樓にて辛漸を送る	王昌齡	688?-756?	教出古 a-024+, 桐原古-027, 三省堂古 a-018, (文英堂古-199)	教出古 a-020+, 三省堂古 a-016+, 教研古-014, 第一古 c-184, 筑摩古-024, 東書古 a-164+, (文英堂古-197)
286	盛唐	五絶	魚服記	李益	前後: 758年主簿	三省堂古 a-118	三省堂古 a-118
287	盛唐	五絶	龍崇	王維	699?-761?	教出古 a-148+, 桐原-155, 三省堂 a-121+, 教研 a-119+, 第一 a-134+, 大修館 a-153+, 筑摩 a-135+, 東書 b-363+, 明治 a-123+	教出古 a-016+, 明治古 a-022+
288	盛唐	五絶	竹里館	王維	699?-761?		桐原古-025
289	盛唐	五絶	雜詩	王維	699?-761?	學園 3-174, 教出 a-148+, 桐原-155, 三省堂 a-121+, 教研 a-119+, 第一 a-134+, 大修館 a-153+, 筑摩 a-135+, 東書 b-363+, 明治 a-123+	
290	盛唐	七絶	元二の安西に使いすを送る	王維	699?-761?		第一古 a-043+
291	盛唐	七絶	九月九日山東の兄弟を管う	王維	699?-761?	筑摩古-101	筑摩古-101
292	盛唐	五古	送別	王維	699?-761?	教出古 a-021+, 三省堂古 a-016, 大修館古 b-223+, 東書古 b-324, 324+	三省堂古 a-021+, 三省堂古 a-016, 大修館古 b-223+, 東書古 b-324, 324+
293	盛唐	五絶	秋浦の歌	李白	701-762	第一古 a-042+, 東書古 b-32+	第一古 a-042+, 東書古 b-32+
294	盛唐	五絶	独り敬亭山に坐す	李白	701-762	東書古 a-165	東書古 a-165
295	盛唐	五絶	静夜思	李白	701-762	學園 3-176, 教出 a-147+, 三省堂 a-119+, 教研 a-118+, 第一 a-132+, 大修館 a-151+, 筑摩 a-132+, 東書 c-158, 明治 a-121+	
296	盛唐	五絶	王昭君	李白	701-762	東書 a-353	東書古 a-165
297	盛唐	七絶	蕭繡樓にて孟浩然の広闊に之くを送る	李白	701-762	教出 3-124, 三省堂 2-123, 重書 2-143, 光村 2-149, 三省堂 b-323, 第一 a-134+, 東書 b-363+	
298	盛唐	七絶	廬山の瀑布を望む	李白	701-762	教出 b-361+	教出古 a-022+, 桐原古-026, 筑摩古-025, 明治古 a-022+
299	盛唐	七絶	早に白帝城を発す	李白	701-762	教出 a-149+, 桐原-154	三省堂古 a-017, 東書古 b-325+, (文英堂古-199)
300	盛唐	七絶	峨眉山月の歌	李白	701-762		第一古 c-185, 大修館古 a-020
301	盛唐	七絶	果樹を采す	李白	701-762	大修館古 b-225	大修館古 b-225
302	盛唐	七絶	山中対酌	李白	701-762	教研古-016	教研古-016
303	盛唐	七絶	山中問答	李白	701-762	大修館古 a-024	大修館古 a-024
304	盛唐	七絶	春夜洛城に笛を聞く	李白	701-762	三省堂古 b-211	三省堂古 b-211
305	盛唐	七絶	汪倫に贈る	李白	701-762	東書 a-336	
306	盛唐	五律	友人を送る	李白	701-762	桐原-159, 筑摩 a-133+	三省堂古 b-212, 大修館古 a-019+
307	盛唐	五律	魯郡の東の石門にて杜二甫を送る	李白	701-762	桐原-167	
308	盛唐	五古	月下の独酌	李白	701-762		教出古 a-110, 桐原古-090, 東書古 b-326+



309	盛唐	五古	子夜呉歌	李白	701-762				教出古 b-312, 三省堂古 b-291, 教研古-094, 大修館古 a-117+, 東書古 a-253, 明治古 a-074+
310	盛唐	七古	春夜把酒の月に問う	李白	701-762				三省堂古 a-102
311	盛唐	七古	春夜桃李の園に宴するの序	李白	701-762				教出古 a-052+, 桐原古-040, 三省堂古 a-044+, 教研古-046, 大修館古 a-128+, 筑摩古-057, 東書古 b-310+, 明治古 a-060
312	盛唐	七絶	董大に聞る	高適	701?-765				三省堂古 b-211
313	盛唐	七律	黃鶴樓	崔顥	704?-754				教出古 a-026, 教研古-022, 東書古 b-259+, 明治古 b-115
314	盛唐	五絶	絶句 江碧にして島いよいよ白く	杜甫	712-770				第一古 c-184, 大修館古 c-216
315	盛唐	五律	春望	杜甫	712-770				
316	盛唐	五律	月夜	杜甫	712-770				教出古 a-025+, 三省堂古 b-213, 大修館古 a-022+, 東書古 b-329+
317	盛唐	五律	終夜に陣を書す	杜甫	712-770				教研古-021, 明治古 b-114
318	盛唐	五律	春夜雨を喜ぶ	杜甫	712-770				三省堂古 a-020
319	盛唐	五律	岳陽樓に登る	杜甫	712-770				大修館古 a-021, 東書古 a-167+, 明治古 a-024
320	盛唐	五律	春日李白を憶う	杜甫	712-770				教出古 a-028+, 桐原古-029, 大修館古 b-229, 筑摩古-028, 東書古 a-168+, (文英堂古-201)
321	盛唐	七律	登高	杜甫	712-770				大修館古 c-224
322	盛唐	七律	秋興	杜甫	712-770				第一古 a-044+
323	盛唐	七律	江村	杜甫	712-770				教出古 a-112+, 第一古 a-122+, 大修館古 a-118+, 筑摩古-102, 東書古 b-327+
324	盛唐	五古	石壕吏	杜甫	712-770				明治古 a-075
325	盛唐	五古	衛八處士に贈る	杜甫	712-770				東書古 c-101
326	盛唐	五古	李白を夢む	杜甫	712-770				柳原古-082, 三省堂古 a-103+, 教研古-086, 明治古 b-250
327	盛唐	古詩	兵車行	杜甫	712-770				教研古-016, 第一古 a-043+, 大修館古 a-020+, 東書古 a-166
328	盛唐	七絶	續中の作	岑参	715-770				教出古 b-313
329	盛唐	七古	胡笳歌	岑参	715-770				三省堂古 a-066+, 大修館古 a-156+
330	中唐	七律	人虎伝	李儋	756年進士				(文英堂古-201)
331	中唐	五律	陰夜石頭の駅に宿る	戴叔倫	732-789				
332	中唐	五絶	秋日	耿湋	734-?				明治 a-120+
333	中唐	五絶	秋夜丘園外に寄す	韋處物	736?-791?				教研古-023
334	中唐	七律	李儋・五剎に寄す	韋處物	736?-791?				第一古 c-252
335	中唐	五古	遊子吟	孟郊	751-814				教出古 a-076+, 桐原古-117, 三省堂古 a-112+, 教研古-073, 筑摩古-156, 明治古 b-221
336	中唐	中唐	人面桃花	孟棻	崔櫓? 796年進士				東書古 c-165
337	中唐	七律	左遷せられて藍園に至り處添湘に示す	韓愈	768-824				東書古 c-162
338	中唐	中唐	孟東野に与うる書	韓愈	768-824				第一古 a-020+, 大修館古 c-284, 東書古 a-171, 明治古 b-123
339	中唐	中唐	禪説	韓愈	768-824				教出 a-156+, 桐原-162, 三省堂 a-147+, 教研 a-140+, 大修館 a-166+, 筑摩 a-158+, 東書 c-164
340	中唐	中唐	師の説	韓愈	768-824				教出古 a-140+, 桐原古-045, 三省堂古 a-176, 大修館古 a-124+, 筑摩古-060, 明治古 a-062
341	中唐	中唐	熊相乳・司徒北平王の家に熊子を生んで日を同じくする程あり	韓愈	768-824				第一古 c-270

342	中唐	柳子厚墓誌銘	韓愈	708-824	708-824	柳原-126, 三省堂 a-312, 筑摩 a-128+, 東書 b-352+	筑摩古-140 第一古 a-017+, 明治古 a-007+
343	中唐	雜戲	白居易	韓愈	768-824	柳原-156, 教研 a-120+	教中古 a-023+, 三省堂古 a-018, 筑摩古-025, 東書古 a-166, (文英堂古-198)
344	中唐	輿論夜泊	張繼	中唐			教中古 a-021+, 柳原古-024, 第一古 a-042+, 筑摩古-025, 東書古-185+
345	中唐	五絶	劉禹錫	772-842	772-842	明詔古 b-113	明詔古 b-113
346	中唐	七絶	舟中にて元九の詩を讀む	白居易	772-846	柳原古-160, 教研 a-124+, 第一 a-132+, 筑摩 a-155+, 明治 a-125+	三省堂古 a-021+, 柳原古 a-026+, 第一古 a-044+
347	中唐	五律	除夜 弟妹に當す	白居易	772-846	教出 a-152+, 三省堂 a-125+, 第一 c-310+, 大修館 a-157+, 東書 b-365+	三省堂古 a-021+
348	中唐	七律	八月十五日夜禁中に知り直し月に對して元九を憶う	白居易	772-846		三省堂古 a-021+
349	中唐	七律	香和歌下は新たにに山屋をトし草堂初めて成る馬東嶺に題す	白居易	772-846		東書古 a-169, 明治古 a-025
350	中唐	七古	長恨歌	白居易	772-846		教中古 a-116+, 柳原古-095, 三省堂古 a-105+, 教研古-130, 第一古 a-124+, 大修館古-107, 三省堂古-103, 東書古 a-226+, (文英堂古-243), 明治古 a-108
351	中唐	七古	虎皮翁	白居易	772-846		教中古 a-032+, 第一古 c-552, 大修館古 a-121+
352	中唐	中唐	殺之に身うるの書	白居易	772-846		筑摩古-147
353	中唐	五絶	江雪	柳宗元	773-819	教出 a-147+, 三省堂 a-120+, 教研 c-316, 第一 a-130+, 大修館 a-152+, 筑摩 a-138+, 東書 a-334+, 明治 a-121+	筑摩古-101, 東書古 b-389+
354	中唐	七古	漁翁	柳宗元	773-819		教中古 b-336, 三省堂古 a-048, 明治古 b-125
355	中唐	中唐	薛平叢の丘にゆきを送るの序	柳宗元	773-819		教中古 a-136, 柳原古-107, 三省堂古 a-168+, 教研古-122, 大修館古 a-091+, 筑摩古-092, 東書古 b-386+, (文英堂古-191)
356	中唐	中唐	補紀者の説	柳宗元	773-819		第一古 a-022+, 筑摩古-020
357	中唐	七絶	黔の驪	柳宗元	773-819		第一古 c-272
358	中唐	中唐	黔の説	柳宗元	773-819		柳原古-124, 三省堂古 a-115
359	中唐	中唐	臨江の藥	柳宗元	773-819		大修館古 a-078+
360	中唐	中唐	三夢記	白居易	776?-826		大修館古 a-023+, 筑摩古-029, (文英堂古-202)
361	晚唐	七律	定橋店	許渾	元和二年-807年		大修館古 a-018+
362	晚唐	七律	咸陽城の東樓	許渾	787?-854?		三省堂古 a-039+, 東書古 b-275+, 明治古 a-043+
363	晚唐	七絶	別れに贈る	杜牧	803-853?		教研古-017, 大修館古 b-294, 東書古 b-257+
364	晚唐	七絶	烏江亭に題す	杜牧	803-853?		筑摩古-026
365	晚唐	七絶	江南の春	杜牧	803-853?		教研古-015, 大修館古 a-018
366	晚唐	七絶	山行	杜牧	803-853?		東書古 b-256+
367	晚唐	五絶	酒を勸む	于武陵	810?-?		三省堂古 b-288
368	晚唐	五絶	乘遊原に登る	李隱忠	812?-838		柳原古-111
369	晚唐	五絶	乘限	西陽雜俎]	段成式: ?-863		東書古 b-392+
370	晚唐	七絶	山亭の夏日	高群	?-887		教中古 a-134+, 三省堂古 a-164, 教研古-098, 第一古 a-024+, 大修館古 b-281, 東書古 b-390+
371	北宋	五絶	岳陽樓記	范仲淹	989-1052		明治古 a-066
372	北宋	五絶	望山	歐陽脩	1007-1072		東書古 a-046+, 筑摩古-022
373	北宋	七絶	光浦翁	歐陽脩	1007-1072		東書古 b-275+
374	北宋	七絶	醉翁亭記	歐陽脩	1007-1072		
375	北宋	七絶	詩人 好句を貪り求む	歐陽脩	1007-1072		
376	北宋	七絶	愛理の硯	高僧頌	1007-1073		
377	北宋	七絶	烏江亭	王安石	1021-1086		

378	北宋	七絶	六月二十七日望湖樓醉書	蘇軾	1036-1101	大修館古 a-017 第一古 c-185, 大修館古 b-224, 明治古 a-026+
379	北宋	七絶	春夜	蘇軾	1036-1101	教研古-018
380	北宋	七絶	澄澗軒の通瀾閣	蘇軾	1036-1101	三省堂古 a-172+, 教研古-126, (文英堂古-236)
381	北宋	七絶	赤壁の賦	蘇軾	1036-1101	第一古 a-074+
382	北宋	七絶	医業談笑	蘇軾	1036-1101	教研古-019
383	北宋	七絶	雨中岳陽樓に登り君山を望む	黄庭堅	1045-1105	明治古 a-043+
384	北宋	五絶	烏江	李維熙	1084-?	三省堂古 a-022+, 第一古 c-187, 大修館古 a-024, 明治古 a-026+
385	南宋	七律	山西の村に遊ぶ	陸游	1125-1210?	第一古 a-076+
386	南宋	七律	入蜀記	陸游	1125-1210?	第一古 a-080+
387	元	五絶	賢母仙翁を賛す	陶宗儀	1311-1375	教研古-100
388	元	五絶	天下大同を賛ふ	劉基	1311-1375	柳原古-134, 第一古 a-132+
389	元	五絶	亮相者の言	劉基	1311-1375	教研古-015, 大修館古 b-222
390	明	五絶	胡隱君を頌む	高啓	1336-1374	教研古-102
391	明	五絶	唐詩絶句の誤字	楊慎	1488-1559	第一古 a-134+
392	明	五絶	奇花石	唐順之	1507-1560	第一古 a-136+
393	明	五絶	通平らみならば人皆道に由らん	呂坤	1536-1618	三省堂古 a-007+
394	明	五絶	顔面を見る	馮夢龍	1574-1646	柳原古-120
395	明	五絶	人の性、緩なり。冬日、人と共に 舟を詠み、	馮夢龍	1574-1646	柳原古-138
396	清	五絶	梨を種う	蒲松齡	1640-1715	柳原古-120
397	清	五絶	酒虫	蒲松齡	1640-1715	三省堂古 b-252, 教研古-083, 明治古 b-225
398	清	五絶	落雷裁明	明公晟	1723年進士	教研古-086
399	清	五絶	字を為す	彭端淑	1699-1779	第一古 a-139+
400	清	五絶	眞生書を借るの説	袁枚	1716-1797	第一古 a-141+
401	清	五絶	赤藤	趙翼	1727-1814	(文英堂古-241)
402	清	五絶	夢語の巧合	徐健	1827-1807	第一古 a-144+
403	現代	五絶	故郷	魯迅	1881-1896	学図 3-218, 教出 3-162, 三省堂 3-154, 東書 3-154, 光村 3-106

1	平安	七律	門を出でず	菅原道真	845-903	柳原古-034, 第一古 a-046+
2	平安	七絶	梅花	菅原道真	845-903	教研古-140
3	平安	七絶	旅雁を聞く	菅原道真	845-903	筑摩古 b-265
4	平安	七律	家書を讀む	菅原道真	845-903	明治古 a-142
5	平安	五絶	能登島の最期	堀ノ浦	1185	明治古 a-145
6	室町	五律	野古の鳥の借房の懸に題す	總持中書	1336-1405	教研古-140
7	室町	五律	争う所交還に在らず	武田信玄	1524-1573	教出古 a-083+, 大修館古 a-072, 東書古 a-259+, (文英堂古-188)
8	戦国	五律	信玄へ行くに在る	武田信玄	1524-1573	教研古-142, 筑摩古-129
9	戦国	五律	諸将信玄に服す	武田信玄	1524-1573	筑摩古 a-281+
10	江戸	七絶	富士山	石田火山	1583-1672	明治古 a-142+
11	江戸	七絶	富士山の涼簾	野中兼山	1615-1663	東書古 c-017, (文英堂古-271)
12	江戸	七絶	字は知符を兼ね	伊藤仁斎	1627-1705	筑摩古-096

13	江戸	仁斎赤猿	先哲叢談]	伊藤仁斎：1627-1705	大修館古 b-282
14	江戸	人、聖人に非ず	貝原益軒	1630-1714	東書古 b-281+
15	江戸	朝事	新井白石	1657-1725	筑摩古-030
16	江戸	性は学者の急とする所に非ず	家生徂依	1666-1728	桐原古-160
17	江戸	徂依貧居	荻生徂依	1666-1728	明治古 b-267
18	江戸	七絶 冬夜読書	菅茶山	1748-1827	教出古 a-080+, 三省堂古 a-074+, 第一古 a-046+, 大修館古 a-070
19	江戸	五絶 翠岩をよる	良寛	1758-1831	明治古 a-144+
20	江戸	借條	佐藤一斎	1772-1859	三省堂古 a-075+
21	江戸	七古 天草洋に泊す	頼山陽	1780-1832	教出古 a-082+, 桐原古-035, 大修館古 a-072
22	江戸	七絶 不講櫻山を撃つの圖に題す	頼山陽	1780-1832	教出古 a-080+, 三省堂古 a-075+, 大修館古 a-070+, 東書古 a-260+
23	江戸	七絶 桂林狂雜詠、諸生に示す	広瀬淡菫	1782-1856	明治 a-127+
24	江戸	七絶 歌冬一枝	飯田燕叟	1798-1860	三省堂古 a-076
25	江戸	七絶 まさに東遊せんとして輦に題す	月性	1817-1858	大修館古 a-071+
26	江戸	七絶 水輪車中の作	成島柳北	1837-1884	桐原古-038
27	明治	軌西日記	森鷗外	1862-1922	三省堂古 a-078+
28	明治	五律 君を思ふ	中野清造	1867-1894	桐原古-036
29	明治	五律 夏目漱石の伊予に之くを送る	正岡子規	1867-1902	教出古 a-081+, 三省堂古 a-077+, 第一古 a-047+, 東書古 a-257
30	明治	五絶 自圃に題す	夏目漱石	1867-1916	教出古 a-081+
31	明治	五絶 無題	夏目漱石	1867-1916	筑摩古-031, 明治古 a-143
32	明治	七絶 自圃に題す	夏目漱石	1867-1916	三省堂古 a-077+, 教出古-141, 大修館古 a-071+, 東書古 b-262+
33	明治	七絶 風流人いまだ死せず	夏目漱石	1867-1917	東書古 a-258

別表2 平成26～28年度未検定済みの中学校・高等学校の国語の教科書で扱われなくなった漢文教材一覧

No	時代	文体	教材	出典/作者	生卒	中学校「国語」/高等学校「国語総合」 (平成22/23年度未検定済)	高等学校「古典」 (平成24～25年度未検定済)
あ	春秋	文	楚の人となりや、憤りを発して食を忘れ 忘れた	【論語】07述而	孔子：BC552?-BC479	教出古 b-216	
い	春秋	文	歌くことなかれ、而して之を忠す。	【論語】14憲問	孔子：BC552?-BC479	東書古 a-055	
う	戦国	文	言大にして用無し。子相り麴狂を見すや。身を重くして伏し、以て敵ふ者を欺つ。	【桂子】内閣選述	荘周：BC369?-BC286?	柳原古 a-142+	
え	戦国	文	無用の鶴鳥	【陳苑】	魏安撫王：位BC276-BC243	第一 a-124	明治古 a-086
お	後漢	文	陽羨顧雍記	【陸香華記】	永平三年：60年		
か	後漢	文	天台二女	【世説新語】	AD62	第一 a-136	
き	三国	文	魏武帝に云う我が眼中に哀りに立つくべからず	【世説新語】	曹操：155-220		
く	三国	文	魏武帝に言う人已を危うくせんと欲すれば	【世説新語】	曹操：155-220	教出古 b-237	
け	三国	文	備嘗て表の如くおいて起てて咽に至る	【十八史略】	劉備：161-223	三省堂古 a-081+	
こ	三国	文	梅の待鳥誓初め学ばず。梅蒙に勤め	【十八史略】	孫権：182-252	三省堂古 b-276	
さ	西晋	文	此必ず吾李ならん	【世説新語】	王戎：234-305	教出古 b-178	
し	隋	文	杜子春伝	李復言	杜子春：北周・隋	三省堂古 a-109+	
す	初唐	七絶	郷に帯りてたまたま書す	賀知章	659-744	筑摩 a-137	
せ	初唐	古詩	幽州台に登る歌	陳子昂	661-702	東書古 a-072	
そ	盛唐	五絶	絶句 蓬田山麗しく	杜甫	712-770	大修館古 a-016	
た	盛唐	五律	僧の日本に帰るを送る	錢起	722-780?	東書古 a-025	
ち	中唐	時	白岳翁 【朗詠句】	白居易	772-846	東書古 a-130	
つ	北宋	文	孟嘗君伝を読む	王安石	1021-1086	第一 b-276	
て	大和	五絶	五言、臨終一絶	大津皇子	663-686	東書古 a-028+	
と	平安	七絶	九月十日	菅原道真	845-903	教出古 a-122+	
な	平安	文	【朗詠句】	菅原道真	845-903	東書古 a-131	
に	平安	文	【朗詠句】	尊敬		東書古 a-131	
ぬ	室町	文	深耕の風	義政周信	1325-1388	明治古 a-138	